熊本県議会議員

月刊 髙島和男がゆく

令和6年1月号

新年にあたり

令和6年が幕を開けました。皆さまにおかれましては輝かしい初春をお迎えのことと存じます。

昨年4月に行われた県議選では皆様の温かいご支援を頂戴し3期目の当選を果たすことができました。改めて県議会議員として熊本県発展のために力を尽くすことは当然ですが、今年も皆様のお役に立つ議員として職責を果たしてまいりますのでよろしくお願いします。

さて昨年を振り返ると足かけ3年にわたるコロナが、5月のGW後に5類に移行して私たちの日常生活も少しずつ落ち着きを取り戻してきました。と同時に外出の機会や飲食を伴う会合、各地で再開されるイベントの案内もいただくようになり、夏以降、経済が好転しだしたことを実感したのでした。

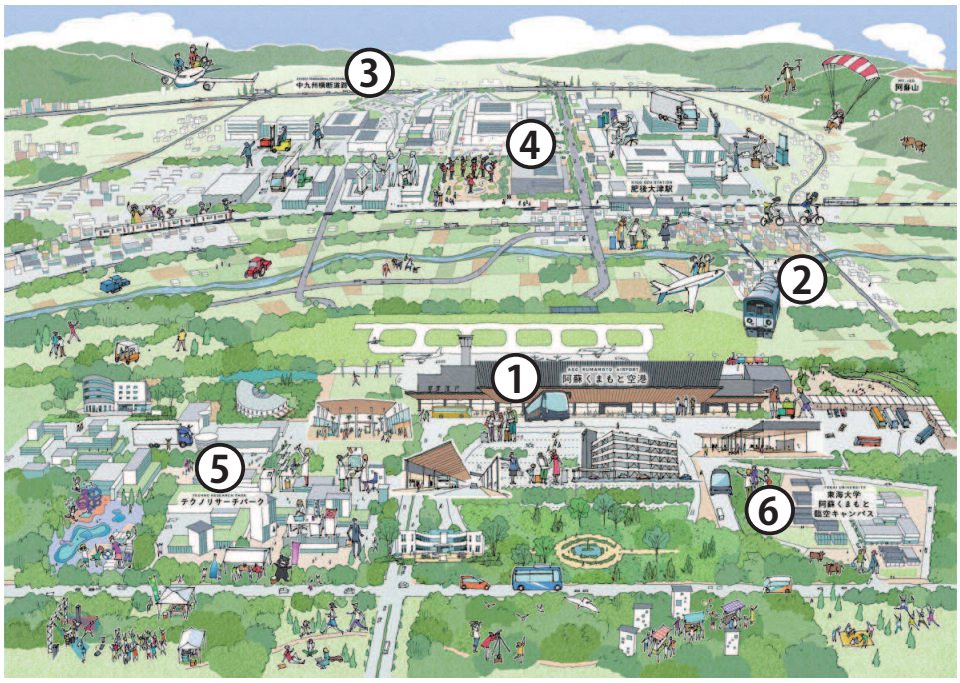
また最近は台湾の半導体メーカー『TSMC』という文言を見ない日はないくらい耳目が集まっています。因みに業界では第2どころか最大第4工場まで建設が模索されているそうです。新工場は2月に開所し本格稼働も年末に迫り、昨年も台湾、そして国内の半導体関連の大型投資が相次いでいます。一方で人材の育成・確保、交通渋滞、水の適切な利用等、喫緊の課題も浮き彫りになっています。**歴史的に熱狂するときほど危ういことはありません。『100年に1度』という熱に浮かれることなく、後世の検証に堪えるためにも冷静に対処していかなければと自戒しています。**

県議会議員の役割は県民の最大幸福量向上のためのより良い政策を立案、提案、審議し実行・実現することです。本年も基本姿勢を堅持し地域の課題にも全力で取り組んでまいります。今年が皆様にとって幸多い年になることをご祈念申し上げ新年の挨拶と致します。

『新大空港構想』イメージ図

構想期間　令和5年～令和15年 ※概ね10年間

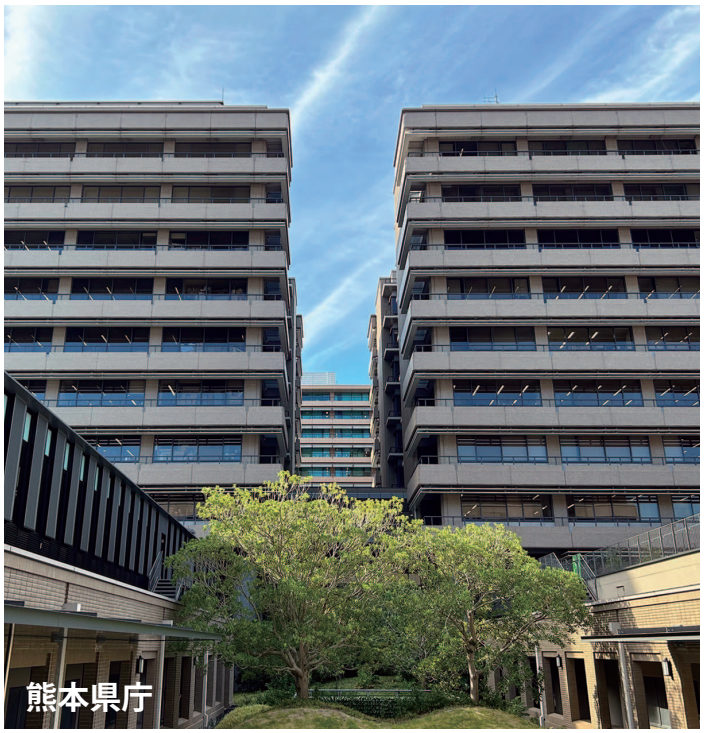
①空港
②豊肥本線の肥後大津駅から分岐するアクセス鉄道（あくまでイメージです）
③中九州横断道路
④TSMCはじめ半導体集積地
⑤研究施設群　⑥東海大学



激震走る！

12月6日早朝、地元紙を広げると『知事不出馬』の大きな見出しに目が点になりました。その後、10時に開会した定例会で進退を伺う質問に対して、知事は、

①災害復興が順調であること
②TSMC関連のインフラ整備で国からの支援を取り付けたこと
③高齢により体力面で不安があること
等を理由に「新しい人に託す時期」


熊本県庁

と不出馬を表明されました。

思い起こすと2015年、県議に当選してから蒲島知事とは県政の様々な課題について議論を重ねました。この間、熊本地震、コロナ、県南豪雨災害など一自治体の財力・知力・体力をはるかに上回る規模の大きな試練が次々押し寄せました。知事はいずれの事案に対しても、常に先頭に立ち解決に向けて全力で取り組まれてきました。4期16年に渡る蒲島県政は幕を閉じることになりますが、僭越ながら私はこの度の英断に敬意を表します。

本県はTSMCはじめ、阿蘇くまもと空港と周辺地域を核に先進地域を目指す『新大空港構想』（裏面のイメージ図参照）を昨年10月策定しました。その他にも空港までのアクセス鉄道、熊本市中心部からインターチェンジ、空港までの道路計画『10分・20分構想』など、いずれも後世の県民性活に直結する重要な施策が山積しています。そしてこれらの行く末は次期知事の手に委ねられることになりました。

現時点（12月16日執筆）で新たな候補者は名乗りを上げていませんが、この紙面が皆さんの目に留まる頃には、複数の方が立候補表明されているやもしれません。

いずれにせよ私は直面する諸課題を共有し、議論を通して解消できる候補者を選択・支援してまいります。

熊本県知事選挙は
告　示　令和6年3月7日
投開票　令和6年3月24日

髙島和男事務所
〒862-0962
熊本市南区田迎 2-17-7
TEL.096-288-6004
FAX.096-288-6009
https://takashima-kazuo.com
Facebookもやっています！

動画を毎月公開しております！
ホームページをぜひご覧ください。

届けます！あなたの思いを県政に
髙島和男サポーター募集中です！